

長久手市行政評価票

事業番号	67	事業の名称	商工振興事業	担当部署	部	課
					建設部	産業緑地課

事業の目的・概要	(目的) 金融機関との取引の薄い中小規模の商工業者が、事実上必要とする資金の融通を円滑にすることにより、市内の商工業を振興に資することを目的とする。 (概要) 愛知県と協調し市と覚書を締結している資金を金融機関に預託し、中小企業者への融資を促す。 (小規模企業等振興資金) 金融機関から通常資金5,000万円、小口資金1,250万円を上限に融資を受けられるようにする。 (信用保証料補助事業) 金融機関から小規模企業等振興資金等の融資を受けた場合に支払う信用保証料に対して、補給金(上限15万	他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	各市町村とも同様の制度を設けている。
----------	---	------------------------------------	--------------------

事業期間	事業開始年度	-	終了(予定)年度	-	総事業費 (単位:千円)	総事業費	H23予算	H23決算	H24予算	H24決算	H25予算	<table border="1"> <tr><th colspan="2">評価の見方</th></tr> <tr><td>A</td><td>現行どおり実施</td></tr> <tr><td>B</td><td>事業の改善</td></tr> <tr><td>C</td><td>他事業と統合</td></tr> <tr><td>D</td><td>運営主体の見直し</td></tr> <tr><td>E</td><td>事業の廃止の検討</td></tr> </table>	評価の見方		A	現行どおり実施	B	事業の改善	C	他事業と統合	D	運営主体の見直し	E	事業の廃止の検討
評価の見方																								
A	現行どおり実施																							
B	事業の改善																							
C	他事業と統合																							
D	運営主体の見直し																							
E	事業の廃止の検討																							
事業の対象 (だれ、何に対して)	市内の中小企業者				うち	一般財源	59,000	54,305	59,000	52,909	55,200													
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	市内の中小企業者が必要とする資金の融通を円滑にする。					国費・県費	59,000	54,305	59,000	52,909	55,200													
						地方債																		
						受益者負担額																		

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に に対して)	目的 (いつ、どのような手段を使って)				意図 (対象をどのような状態にしたいか)	事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価					
		手段							成果指標の目標値 設定の根拠	単位	H23実績	H24実績	H24目標値	H23予算	H23決算	H24予算	H24決算	H24決算の主な内訳 (単位:千円)	評価 成果 事業費	評価の説明
		4月~	7月~	10月~	1月~															
① 小規模企業等振興 資金事業	中小企業者	●●●●●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●●●●●	市内の中小企業者が 資金の融通を円滑に する。	40件(申込み 件数)	融資決定率 (融資決定件数/ 融資申込件数)	91.1	%	全ての申込みについ て融資決定を目標							A	現行どおり実施していく。	
		年間を通して随時融資の受け 付けを行うことで							90.0			50,000	50,000	50,000	50,000	小規模企業等振興 資金預託金 50,000	維持			
									100.0			50,000					維持			
② 信用保証料補助事 業	中小企業者	●●●●●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●●●●●	市内の中小企業者の 負担を軽減	60件	補助件数	66	件	前年度実績程度を見 込む							B	申請件数が当初予定していた件数より 下回ることが予想されるため、来年度は 予算を削減し、実施していく。	
		年間を通して随時補助の受け 付けを行うことで							53			9,000	4,305	9,000	2,909	信用保証料補助 2,909	維持			
									60			5,200					削減			
③																				
④																				

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容	事務事業	事業概要
	2	信用保証料補助事業		

H25以降新規に実施する事務事業